

平成 28 年度 春日東野幼稚園自己評価公表シート

作成 学校法人谷野学園 春日東野幼稚園

1. 本園の教育目標

- ともだちと楽しく遊び、明るくがんばれる子を育む。

上記を目標に

「身の回りのことをできる子」「元気に遊ぶ子」「思いやりのある子」「表現豊かな子」「がんばる子」を育む。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

① 子育て支援の更なる充実

- ・保護者の意見、ニーズを取り入れ広範囲に充実を図る

② バス、遊具等の安全・防犯対策強化

- ・バスや遊具等、安全に関する項目の再確認および強化
- ・防犯対策の見直し、避難訓練等の内容を充実

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	取り組み状況	評価	達成度
①	長期休み中の預かり保育実施 未就園児教室の実施 親子教室の実施 地域小学生対象学童保育の実施	重要目標として数年継続して取り組んだ子育て支援の充実化に単年度での目標をおおむね達成したが、子育てを取り巻く環境は刻々と変化しており、まだまだ保護者ニーズを取り入れる項目はあると考えられる。 引き続き次年度以降も重点的な取り組みが必要と考える。	A
②	バスの安全の再確認 避難訓練の回数増加 避難訓練の地域との連携	・バス運行に関しては園児の降ろしもれがおこり保護者に心配をかける結果となった。この件を重く見て再度徹底を図り以降に関しては充分すぎる体制を整えた。 ・火事、地震に対する避難訓練の回数を増やしただけでなくより安全に避難できるよう経路、方法の見直しを図った。 ・地域の避難訓練にも積極的に参加し意見交換を行った。	D

達成度の表示方法 【A】：充分達成されている

【B】：達成されている

【C】：取り組まれているが成果が充分ではない

【D】：取り組みが不十分である

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な結果評価

本年度の重点課題としていた項目は最終的に達成できたと考えられるが、計画の見直し中にバスの安全において重大な問題が生じた。この問題を重く見て、再度計画の見直し徹底を行った結果、以降は十分な体制を整えられたと考えるが、年度中の評価としては「D」とする。

なお、避難訓練の内容の見直し、充実化は計画通りおおむね達成できたと考えられる。

教職員の自己評価もあわせ今後も引き続き実践し、より保育の質の向上を目指す。

5-1. 今後取り組むべき課題（平成 29 年度の重点目標）

課 題	具体的な取り組み方法
子育て支援の更なる充実	・ 保護者の意見、ニーズを取り入れ広範囲に充実を図る
バス、遊具等の安全・防犯対策強化	・ 平成 28 年度中に十分に見直しを行ったが達成できておらず引きつぐ ・ バスや遊具等、安全に関する項目の再確認および強化 ・ 交通安全教育の導入

5-2. 今後取り組むべき課題（長期的課題）

課 題	具体的な取り組み方法
園舎の耐震強化工事	・ 本来の計画では平成 31 年に園舎全面改修を予定しているが東日本大震災や最近の大震災予測を受け、改修予定を見直すと共に、早急に耐震強化を行うための計画を検討する。 (但、前年度行った耐震診断では問題は見られなかった。)

6. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。